

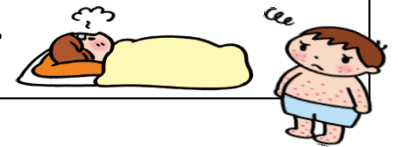
2020年2月3日
認定こども園どんぐり
看護師 大久保美香
古川美代子

1月後半、園では溶連菌感染症が流行しました。時期的にあらゆる感染症が流行しやすいので、人混みではマスクをする、帰宅後のうがい手洗いを徹底する、体調管理に努める等、基本の感染予防法を実施することで予防できると良いですね。今シーズンは雪が少なく、雪遊びがあまりできないのが残念です。お天気の日、気温が低めではありますが、短時間でもお散歩や日光浴をして、丈夫な身体づくりが出来ると良いですね。

溶連菌感染症

- 原因** → A群溶血性連鎖球菌という細菌が原因となる病気の総称。飛沫で感染する。
- 症状** → 高熱が出ることもあり、のどのはれ、おう吐、頭痛などの症状が現れる。首のリンパ節がはれたり、筋肉痛や中耳炎を起こすことも。その後全身に小さな発しんが出たり、舌に白いこけ状のものがつき、3日くらいすると赤くブツブツしてくる(イチゴ舌)。発しんや舌のブツブツが出ず、のどが痛いだけのときもある。
- 対応** → 抗生物質で治療する。症状が治まったからといって独断で薬をやめたりしないこと。

- * 潜伏期間: 2~5日間
- * 登園目安: 抗生物質内服後24時間以上経過していること
- * 合併症: 中耳炎・副鼻腔炎・とびひ・腎炎・関節炎
- * 抗生物質は合併症を防ぐためにも処方された日数分はきちんと飲み切りましょう。



手洗い

手洗いはかぜや感染症の予防にもつながります。外遊びの後、トイレの後、食事の前にはしっかり手を洗う習慣を付けましょう。

きれいな手の洗い方



～りす組 歯磨き指導～

りす組で昼食後の歯みがき開始に伴い、1月9日に歯磨き指導を行いました。紙芝居でお口の中はどうなっているのか、虫歯はどうしてできるのか等を学ぶ紙芝居は、みんな真剣に見聞きしていましたよ(〇)/歯磨きの実践では歯の模型にみな興味津々の様子でした。歯ブラシの持ち方や、虫歯の出来やすい奥歯、前歯の裏側の磨き方等、教わりながらみな上手に磨けていました!最後に、自宅でも必ず仕上げ磨きをしてもらいましょう、と子ども達に伝えていきますので、よろしくお願いいたします。

